

製品名: IFN14 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab12386**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	20kDa

抗原情報

遺伝子名	IFNA14
別名	
遺伝子 ID	3448.0
SwissProt ID	P01570
免疫原	ヒトタンパク質由来の合成ペプチド。AA 範囲: 70-150

背景

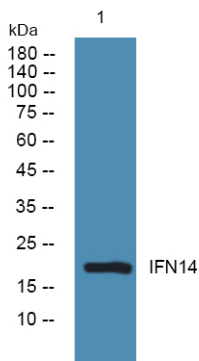
機能: マクロファージによって産生される IFN- α は抗ウイルス活性を有する。インターフェロンは、タンパク質キナーゼとオリゴアデニル酸合成酵素という 2 つの酵素の産生を刺激する。類似性: α/β インターフェロンファミリーに属する。機能: マクロファージ

によって産生される IFN- α は抗ウイルス活性を有する。インターフェロンは、タンパク質キナーゼとオリゴアデニル酸合成酵素という2つの酵素の産生を刺激する。類似性: α/β インターフェロンファミリーに属する。

研究分野

サイトカイン-サイトカイン受容体相互作用;オートファジーの制御;抗原処理および提示;Toll_Like;RIG-I 様受容体;細胞質 DNA 感知経路;Jak_STAT;ナチュラルキラー細胞を介した細胞傷害性;自己免疫甲状腺疾患;

画像データ



PC12 細胞溶解液のウェスタンブロット分析、IFN14 ウサギポリクローナル抗体を1:1000に希釈し、4°で一晩